

平成 30 年度



課題研究 記録日誌

研究テーマ

--

メンバー

班長 () ()
() ()
() ()

() 班 担当の先生 ()

活動場所 ()

H 番 氏名



石川県立小松高等学校

普通科文系

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

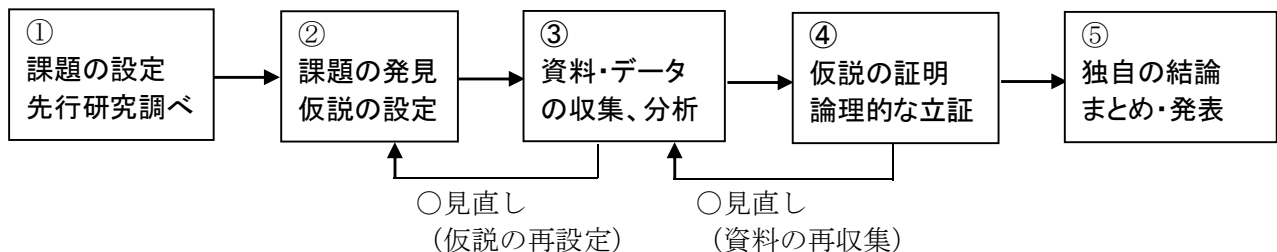
2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

◎課題研究の進め方

「探究基礎」の授業では、ディベートに続いて半年にわたり基礎課題研究に取り組んできました。基礎課題研究で大切なことはディベートと同様にテーマに関して**情報を収集**したり、文献や資料を読んだりして、**証拠を集める**ことに加えて、その証拠を分析し**自分たちの結論を導く**ことにありました。この「課題研究」では、1年生の「探求基礎」で身に着けた研究方法を用いて、いよいよ本格的な研究に取り組むこととなります。

「探求基礎」(基礎課題研究)では、担当の先生方から提示されたテーマに沿って研究を進めましたが、「課題研究」では、皆さんでテーマを決めることができます。しかし、その「テーマ決め」がなかなか大変です。自分たちでテーマを決めて、資料やデータも自分たちで探さなくてはなりません。担当の先生はあくまで助言者で、**研究の主体は皆さん**です。そのテーマでよいか、そのデータは使えるか、論理的に研究が進んでいるか、すべて自分たちで見極めていかななくてはならないのです。そして、最終的に皆さん**独自の結論**を導き出さなくてはなりません。研究は、以下のような流れになると思います。



①課題の設定、先行研究調べ

日頃から疑問に思っていることや、授業を通して疑問に思っていることなどが課題研究のテーマとなります。ただし、そのテーマが研究として成立するものでなくてはなりません。そのためにも、今までに行われた研究(先行研究)を十分に踏査し、自分たち独自の結論を導けるものをテーマにしなくてはなりません。

②課題の発見、仮説の設定

先行研究調べを十分に行えば、必ず疑問が深まり何らかの課題が見えてきます。その中で何らかの法則性やテーマになりそうなものをいくつか見出し、「もしかしたら、こうなのではないか」と考えられるもの(仮説)を見つけましょう。仮説は必ずしも立てる必要はありませんが、仮説が無い場合はそれに代わるものとして研究の道筋を明確にした説明が必要になります。

③資料・データの収集・分析

テーマに沿って(仮説を立証するための)情報を収集します。文献を読んだり、アンケートをとったり、資料を使ってさまざまなデータを集めます。また、集めたデータを分析します。

○見直し(仮説の再設定・資料の見直し)

集めた資料やデータでは仮説を十分に立証できなかつたり、そもそも仮説が不適切であったりした場合、仮説の見直し、再設定を行います。また仮説を証明するにあたって論理的な立証ができなかつたり、資料が不十分だつたりした場合は、資料の見直し、集めなおしをすることになります。

④仮説の証明・論理的な立証

仮説や結論に至る過程を論理的に立証します。

⑤独自の結論、まとめ・発表

探求活動を通して得られた情報から自分たち独自の結論を導き出します。その結論とその論証の課程を、他の級友たちがわかるように説明します。

理由を簡潔に書く。

◎日誌の書き方

おおまかな内容でよい。

当てはまるものに○。

研究活動

4月20日(金)

<研究内容> 今日はみんなでテーマを考えた。いろいろなテーマが出てきたが、いざどのようにして資料を集めるかという話になると、研究にするのが無理なものもあった。 「織田信長は短気だった」…そもそも研究になるのか？定説？ 「第3次世界大戦を防止するには」…研究になるかもしれないがとっても大変そう。	進捗状況とその理由	課題設定 <input type="radio"/> 順調 <input checked="" type="radio"/> 遅延 <input type="radio"/> やばい
		理由 テーマが全く決まらない
		先行研究調べ <input type="radio"/> 順調 <input checked="" type="radio"/> 遅延 <input type="radio"/> やばい
		理由 テーマが決まらず始められない
<感想>		

最後まで埋める。

◎テーマ設定

テーマに関してブレインストーミング (各グループで)

4月日 ()

今、どんなことに興味があるか、どんなテーマが考えられるか (複数)、話し合ってみましょう。	それに対する先生からの助言をここに書きましょう。
話し合ったテーマ (複数) が研究として成り立つか。右のルーブリック (「テーマ設定・仮説や調査項目」) を参考に話し合ってみましょう。	それに対する先生からの助言をここに書きましょう。


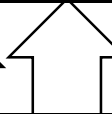
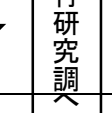
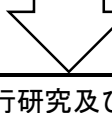

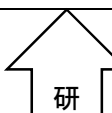
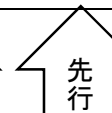
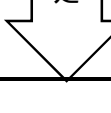
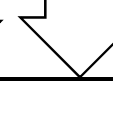
◎評価について（ルーブリック）

「探究基礎」のディベート、基礎課題研究に続いてこの研究活動「課題探究」もルーブリックによる評価を行います。このルーブリックは4段階6観点ありますが、年間を通じてそれぞれ必要な観点を選んで評価していきます。評価するのは、担当の先生は言うまでもなく、他の先生方にも評価していただきます。また、必要に応じて自分で評価したり、他の生徒に評価してもらったりすることもあります。

平成30年度 学校設定科目「課題探究」 評価用ルーブリック

	点数	3	2	1	0
先行研究調べ		先行研究及び周辺領域を調べることにより、その研究の学問上の価値を理解している。	複数の先行研究を学習し、その内容を理解している。	先行研究調べは行われているが、十分に理解できていない。	先行研究調べが十分に行われていない。
テーマ設定・仮説や調査項目		独創的で明確なテーマが設定されており、それについての仮説や調査項目が明確である。	実現可能な研究テーマが設定され、仮説や調査項目が示されている。	テーマは明確であるが、研究として実現可能であるとは思えない。または調べ学習に終わる可能性がある。	テーマが明確でない。
資料・データの収集・分析		研究仮説を立証するための十分な資料またはデータが集められ、的確に分析されている。	研究仮説を立証するための十分な資料またはデータ・資料が集められ、分析されている。	資料やデータがあるが、研究仮説を立証するためには不十分である。	資料やデータ収集が適切ではなく、結論や仮説の立証につながるとは思えない。
研究体制		研究体制が整っており、研究が能率的に行われている。	グループ内で協力して研究する体制が整っており、ひとりひとりの役割が明確になっている。	グループで研究する体制が整ってはいるが、一部の生徒に労力が集中している。	グループで協力して研究する体制が整っていない。
結論・論理性		研究から明らかになったことについて整理し、さまざまな知識を用いて論理的に説明している。	研究から明らかになったことについて整理し、論理的に説明できている。	やや論理性に欠けるが、結論に向けて方向性が定まりつつある。	論理性に欠け、結論に向けて方向性が定まっていない。
ポスターの見やすさ		研究方法、分析の内容、結論が明確に示され、論理展開もわかりやすく示されている。	研究方法、分析の内容、結論が示され、論理展開も示されている。	研究方法、分析、結論の記述があるが、わかりにくく、論理展開も不明瞭である。	研究方法、分析、結論の記述が欠け、わかりにくい。

◎課題研究の予定

月	日付・時期		活動内容	班の予定
4	4月13日	金	全体ガイダンス	 
	4月20日	金	テーマ設定 先行研究調べ	
	4月27日	金	テーマ設定 先行研究調べ	
5	5月11日	金	テーマ設定 先行研究調べ	 
	5月25日	金	テーマ設定 先行研究調べ	
6	6月15日	金	研究活動	 
	6月22日	金	研究活動	
7	7月6日	金	テーマ発表会	 
	7月13日	金	研究活動	
9	9月7日	金	研究活動	 
	9月14日	金	研究活動	
	9月21日	金	研究活動	
	9月28日	金	研究活動	

月	日付・時期		活動内容	班の予定	
10	10月5日	金	研究活動		
	10月19日	金	研究活動・ポスター作製		中間発表会準備
	10月26日	金	研究活動・ポスター作製		中間発表会準備
11	11月2日	金	中間発表会	ポスターによる研究経過説明 (先行研究、テーマ、資料、分析、結論)	
	11月7日	水	研究活動		
	11月16日	金	研究活動		
12	12月7日	金	研究活動		
	12月14日	金	研究活動		
1	1月11日	金	研究活動・ポスター作製		
	1月18日	金	研究活動・ポスター作製		
	1月25日	金	研究活動・ポスター作製		
2	2月8日	金	最終発表会	ポスター発表会 (先行研究、テーマ、資料、分析、結論)	
	2月15日	金	振り返り		
3	3月8日	金	数学と経済学①	貿易ゲームによる国際経済活動の学習	
	3月15日	金	数学と経済学②	需要供給曲線はなぜ曲線なのか	

◎活動の記録

全体ガイダンス

4月13日(金)

＜研究内容＞	進捗状況とその理由	研究テーマ決定	順調	遅延	やばい
		理由			
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい
		理由			
＜感想＞					

研究活動

4月20日(金)

＜研究内容＞	進捗状況とその理由	研究テーマ決定	順調	遅延	やばい
		理由			
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい
		理由			
＜感想＞					

研究活動

4月27日(金)

＜研究内容＞	進捗状況とその理由	研究テーマ決定	順調	遅延	やばい
		理由			
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい
		理由			
＜感想＞					

研究活動

5月11日(金)

＜研究内容＞	進捗状況とその理由	研究テーマ決定	順調	遅延	やばい
		理由			
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい
		理由			
＜感想＞					

研究活動

5月25日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説の設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想>						

研究活動

6月15日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説の設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想>						

研究活動

6月22日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説の設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想>						

研究活動

7月13日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	研究テーマ・仮説の再検討・再設定				
		順調 遅延 やばい				
		理由				
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい	
<感想>						

研究活動

9月7日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	再検討・再設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		先行研究調べ	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

9月14日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	再検討・再設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料の収集	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

9月21日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	再検討・再設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料の収集	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

9月28日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	再検討・再設定	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料の収集	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

10月5日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の検証	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料・データの分析	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

10月19日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の検証	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料・データの分析	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

10月26日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の検証	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料・データの分析	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

11月7日(水)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の再検討	順調	遅延	やばい	
		理由				
		資料の見直し・再調査	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

11月16日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の再検討 順調 遅延 やばい
		理由
		資料の見直し・再調査 順調 遅延 やばい
		理由
<感想>		

研究活動

12月7日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	課題設定 順調 遅延 やばい
		理由
		先行研究調べ 順調 遅延 やばい
		理由
<感想>		

研究活動

12月14日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の再検討 順調 遅延 やばい
		理由
		資料の見直し・再調査 順調 遅延 やばい
		理由
<感想>		

研究活動

1月11日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の検証 順調 遅延 やばい
		理由
		発表準備 順調 遅延 やばい
		理由
<感想>		

研究活動

1月18日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の検証	順調	遅延	やばい	
		理由				
		発表準備	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

研究活動

1月25日(金)

<研究内容>	進 捗 状 況 と そ の 理 由	仮説・結論の検証	順調	遅延	やばい	
		理由				
		発表準備	順調	遅延	やばい	
		理由				
<感想> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>						

◎テーマ発表会の記録

7月6日(金)

発表会を終えての感想（欄を最後まで埋めましょう）

今回の発表の反省（よかったところ・改善したいところ・質問された事など）

◎中間発表会の記録

11月2日(金)

発表会を終えての感想（欄を最後まで埋めましょう）

今回の発表の反省（よかったところ・改善したいところ・質問された事など）

◎最終発表会の記録

2月8日(金)

最終発表会を終えての感想（欄を最後まで埋めましょう）

今回の発表の反省（よかったところ・改善したいところ・質問された事など）

◎この1年を振り返って

この1年間、みなさんは課題研究の活動をしてきて、今何を感じていますか。下のワークシートにしたがって、この1年の研究を通して学んだことを検証してみましょう。

<p>① あなたのグループが最初に立てたテーマはどのようなものでしたか？ それは途中で変わりましたか？ → (YES ・ NO) YES →変わった場合はどのように変わったか、その変遷を書いてください。 NO →変わらなかったら、そのテーマがどのように深まったか書いてください。</p>
<p>② あなたのグループが立てた仮説はどのようなものでしたか？ それは十分に検証できましたか？ → (YES ・ NO) YES →検証できたならばその検証の過程を書いてください。 NO →十分に検証できなかった場合は、何が問題だったのか、書いてください。</p>
<p>③ あなたのグループの研究は上手く成果が出せましたか？ 上手かった点とその成果・上手くいかなかった点とその改善点をそれぞれ書いてください。</p>
<p>④ 発表会当日は上手く発表できましたか？ 上手かった点と上手くいかなかった点をそれぞれ書いてください</p>
<p>⑤ 一年間の課題研究を通して何を学びましたか。自由に書いてください。</p>

◎自己評価

自己評価 ルーブリックにある 評価の観点→	先行研究 調べ	テーマ 設定	資料・ データ	研究 体制	結論・ 論理性	ポスター
点数を記入→ (各3点満点)						

◎メモ

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page. It is intended for taking notes, as indicated by the '◎メモ' (Memo) label in the top left corner.

◎メモ

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page. It is intended for taking notes, as indicated by the '◎メモ' (Memo) label in the top left corner.

◎メモ

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page. It is intended for taking notes, as indicated by the '◎メモ' (Memo) label in the top left corner.

日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
チェック欄									

日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
チェック欄									

日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
チェック欄									

日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
チェック欄									



余の辞書に不可能という文字はない

ナポレオン=ボナパルト(1769-1821)